



第1回

風水は迷信？ それとも占い？

「日取り選びの不安による着工延期」
や「家相によるプラン変更」など、工務店、
建築関係者のお困り事を解決するための
風水を実例など交えながら紹介します。

風水は水田稲作の土地を
選ぶ時のツールとして発展

風水の起源は約4000年前、日本がまだ縄文時代だった黄
河文明の時代、食料を安定確保
するため水田稲作を始めた頃に
さかのぼります。稲を育てるには
2つの条件を満たし
た土地が必要です。
1つは安定した水の
確保ができ、作物が
育つ肥沃な土地で、
2つ目は、稲が倒れる
ような強い風が吹か
ない土地。

この2つが稲作をする上でと
ても大切で、そのキーワードが
「風」と「水」です。それが所以で
風水と呼ばれるようになりまし
た。安定した収穫を願い、環境を
見極めるために風水が活用され、
発展してきました。



私も設計士時代、風水は
迷信だと思っていた

私が建築士として設計を行っ
ていた20代の頃は、風水は何かと
制約が多い迷信で、根拠のない
言い伝えのようなものだと思っ
ていました。しかし、学問として
の風水に出会い、風

水は占いや迷信では
なく、都市づくりにも
も応用された環境学
であり、人々の生活
に良くも悪くも大き
な影響を与えている
ことが理解できるようになりま
した。

そもそも風水とは「地理風
水」の略で科学に近い学問です。
風水ブームなどもあり、たくさん
の情報があふれています。大半
の人が持っている知識は本来の
風水からは遠くかけ離れていま

本連載に関するお問い合わせはこちら



風水
建築士

一般社団法人
日本風水建築協会
理事長 井上 馨一郎
Tel : 092-718-3232
Fax : 092-718-3233
URL : <http://fusui-kk.jp/>

す。「家相」で必要以上に不安に
感じるお施主さんがいらつしやい
ますが、風水には家相の不安が
払拭できる対策の知恵が詰まっ
ています。
次回は「家相」と「風水」の違い
についてお話しします。

News & Topics

福岡市耐震推進協議会が 「住生活月間」にて住宅局長表彰を受賞

毎年10月の「住生活月間」
では、国土交通省が各分野に
おいて活躍された個人・団体を
表彰していますが、福岡市
耐震推進協議会が、今年の第
29回「住生活月間」において
住宅局長表彰(団体)を受賞
されました。福岡の組合員様
4社(住環境工房らしんばん

／ダイニチ／藤建設／清興建
設)で構成される同協議会
は、2007年に設立し、福岡市
と連携しながら耐震セミナー
や耐震診断を継続的に実施
しています。市の推薦を受け
て、日頃の活動が評価されま
した。誠にありがとうございます！

リ推協 インスペクションのリーフレットを作成

(一社)住宅リフォーム推進
協議会は、インスペクション
の概要や活用方法について
事業者向けに解説したリーフ
レットを作成しました。同協
議会のサイトでデータが公開
されているほか、冊子は無料
で請求も可能です(送料着払
い)。ぜひ確認しましょう！





第2回

風水と家相は似て非なり

「日取り選びの不安による着工延期」や「家相によるプラン変更」など、工務店、建築関係者のお困り事を解決するための風水を実例など交えながら紹介します。

家相対策の迷路に

迷い込んだ、設計担当者とお施主様

先日、1通のメールが届きました。メールを開封すると工務店の設計担当者から、切実なお悩みの問合せ。

事の発端は間取りプランが決まった後に、お施主様がご両親からの勧めで「家相」と「風水」について調べはじめたことでした。様々な文献や資料を調べれば調べるほど「資料によって間取りへの考え方が全く違う。一体何が正しいんだ」と負のスパイラルへ。そのため、契約がなかなか進まず困り果てた設計担当者の方が、ネット検索で当協会ホームページにたどり着き、メールを送ったとのことでした。早速、お施主様、設計担当者を通じて直接お話を聞くことに。話を詳しく伺うと「家相」と「風水」の考え方が入り混じっている様子でした。



そもそも、風水では

「鬼門・裏鬼門」を

凶方と考えない

下表のように、家相と風水の違いをひとつひとつ丁寧に説明し、「風

家屋の中心から60度の角度で広がる東北方向を「鬼門」と理解されていたので「家相的な視点で考えていらつしゃるな」と気づきました。そこでまずは家相と風水の違いから説明に入りました。

水では鬼門・裏鬼門を凶方と考えない」という点をお伝えしました。最初は驚かれていらつしゃいましたが、「マイナス要素をいかにプラスに転じていくか?」について、お施主様や設計担当者をお交えながら話を進め、風水の調整でお施主様に安心いただける対策も話し、無事決まっていたプランで着工する運びとなりました。

家相で問題が生じてしまうと「間取り変更」がついよぎってしまいます。「マイナス要素をプラスに転じる対策を打つ」ことでプラン変更することなくお施主様の不安を払拭できることは、風水が持つ特徴の一つである「柔軟性」であると思えます。柔軟性のある対処の有無が家相と風水の違いです。

今回は「マイナス要素をプラスに転じる対処」について実例をお交えながらお話しします。

■風水と家相の比較

	家相	風水
歴史	江戸時代以降大衆化したもの。	風水の起源は約4,000年前(黄河文明)。弥生時代に稲作と一緒に日本へ。
鬼門・裏鬼門	鬼門・裏鬼門に「玄関」「台所、浴室」「便所」を置くのは凶と考える。	風水では「良い変化」「悪い変化」をもたらす方位ととらえる。そもそも、鬼門・裏鬼門を凶方とは考えない。
考え方	間取り、方位から良い悪い。吉凶の要素を判断する。	大地や周辺環境エネルギーをかりながら室内の風水調整(コンディショニング作用)でマイナス要素をプラスに転じる対策を打つ。
対策	間取り変更。	間取りを変えずに、コンディショニング・アイテムでマイナス要素をプラスに転じる対処 ※コンディショニング・アイテム例 観葉植物・サボテン・花・水槽・音・水晶など

本連載に関するお問い合わせはこちら



風水建築士

一般社団法人
日本風水建築協会

理事長 井上 馨一郎

Tel : 092-718-3232

Fax : 092-718-3233

URL : <http://fusui-kk.jp/>



第3回

マイナス要素を プラスに転じる

「日取り選びの不安による着工延期」や「家相によるプラン変更」など、工務店、建築関係者のお困り事を解決するための風水を実例など交えながら紹介します。

「不幸が起きる家相」といわれた

2世帯住宅の問題点

今回は2世帯住宅を計画中の若い夫婦のお話です。旦那さん側のご両親との同居を機に、2世帯住宅を建てることになりました。着工前の自己資金はご両親、月々の支払いを若夫婦が負担するという資金計画はスムーズに決まり、住まいのプランも若夫婦・ご両親共に満足いくプランが出来上がりました。

ところが、問題が発生。知人に紹介された家相鑑定士から「トイレを鬼門（東北）に位置すると、後家運（夫に先立たれてしまう）になる恐れがある」と言われ、怖くなったお母様がプランを見直したいという話が持ち上がりました。

自己資金を両親に出資してもらう手前、その意見を無下にできず困っている若夫婦が相談にお見えになり、開口二番「プランはこのままでいいが、どうすればいいかわからない」

と鬼気迫る表情でおっしゃいました。

マイナスをプラスに転じる

風水コンディショニング作用

先月号のコラム「家相と風水は似て



非なり」でも触れたように「そもそも、風水では鬼門・裏鬼門を凶方と考えない」という点を若夫婦に説明。その上で家相が普及し始めた江戸時代と異なり、現在のトイレは水洗なので不浄（土地を汚す）という観

点では見ないとお伝えしました。

更にマイナスをプラスに転じる対策として、日本風水建築協会で運用している「きどり図システム（下図参照）」で、各方位の気の流れを解説。各エリアに合った観葉植物やサポテンなどの設置場所をアドバイスし、自然の力を借りた風水調整（コンディショニング作用）の対処方法を提案しました。お話を終え、「①鬼門・裏鬼門を凶方と考えない」「②現在のトイレは水洗なので土地を汚さない」「③自然の力を借りた風水調整」の3つの提案を持ち帰られました。後日、若夫婦から「無事に母の不安が払拭できた」と、お礼のご連絡をいただきました。

家相を必要以上に不安に感じる必要はありません。風水が持つ「マイナスをプラスへ」の視点で柔軟性をもった対策を考えることで、お施主様の「家相不安の払拭」につながります。

今回は「土地の買い時を相談されたときのアドバイス法」をお話します。

本連載に関するお問い合わせはこちら



風水建築士

一般社団法人
日本風水建築協会

理事長 井上 馨一郎

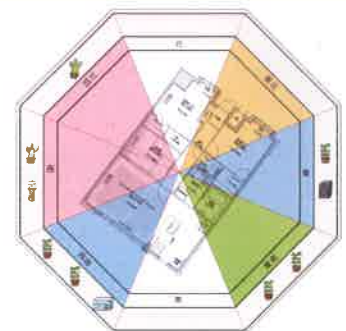
Tel : 092-718-3232

Fax : 092-718-3233

URL : <http://fusui-kk.jp/>

■きどり図

- せいき 生気 良い気
- ざいき 財気 財を生む気
- ぼんき 凡気 普通の気
- らんき 乱気 乱れている気
- もんき 門気 毎年変わる気



※組合員専用ホームページにA4サイズのデータを公開中です。



第4回

土地の買い時を 相談されたときの アドバイス法

いい土地が見つかったが
「買い時」を知りたい

協会では、様々な場所で「くらしの風水講座」を開催しています。よくある質問のひとつが「土地購入は慎重に行きたい。だから、土地を買う良いタイミングを教えてください。」です。この間も、マイホーム購入に向けて1年前から土地を探している方がお越しになり、「地元の工務店に紹介された土地がよいと思っっているが、買い時を知りたい。」というご相談でした。

私の方から「その土地を気に入りましたか」、「仮に住んだとして楽しいイメージが湧きますか」、「周辺環境・学校・通勤などはどうですか」という3つの質問を投げかけました。すると、その土地をとてども気に入っていて、イメージも環境もばっちりという答えが返ってきたため、「この土地が気に入った今がまさに買い時ですよ。」とお伝えしたところ、びっぴりしているご様子でした。

「日取り選びの不安による着工延期」や「家相によるプラン変更」など、工務店、建築関係者のお困り事を解決するための風水を実例など交えながら紹介します。

不動産は二つと同じものがないですし、掘り出し物(安くて良い物)もありません。待っていてもより良い物件に巡り会える保証もないため、私には出会ったご縁を大切にしてくださいと提案しています。



買い時よりも大事な
土地選びのポイント

大切にしてほしいのは土地質と周辺環境です。土地質や山や川、自然といった周辺環境が与える影響は住み続ける限りずっと続くと言われ、

これを「風水作用」と呼びます。また、現在の住まいを基準に、購入予定の土地の方角で決まる「方位作用」も判断要素の一つです。方位の効果は10年続くと言われています。

このように土地質・周辺環境・方位などを重視しますが、100点満点の土地はそうそうなく、一般的に良いとされる土地には「神社仏閣」などがすでに建っています。

では、どうやっていい土地を探せばいいのでしょうか。

その答えは、購入者が気に入ったかどうかで判断基準となります。「いい暮らしができそうだ」「周辺環境・条件もいい」ということであれば私は迷わずおススメします。というのも、土地質・周辺環境のマイナスが多少あっても、建物・間取りで風水対策をしっかりと行えば、プラス作用を増やしていくことができるからです。

次回は「建て時に迷うお施主様。そんな時、業者としてどう背中を押す？」をお話しします。

本連載に関するお問い合わせはこちら



風水建築士

一般社団法人
日本風水建築協会

理事長 井上 馨一郎

Tel : 092-718-3232

Fax : 092-718-3233

URL : <http://fusui-kk.jp/>

仕事の幅が広がる風水

柔軟な風水対策の提案力が身につく資格講座

風水講座&説明会開催 (東京・京都・福岡)

無料 2018

第1部(60分)

建築における風水の活用講座。

第2部(30分)

講座の具体的な内容説明、質疑応答。

詳しくはHPをご覧ください

<http://fusui-kk.jp/kouza6kl/>

一般社団法人
日本風水建築協会



第5回

年回りに悩む お施主様の背中を 押す方法とは

「日取り選びの不安による着工延期」や「家相によるプラン変更」など、工務店・建築関係者のお困り事を解決するための風水を実例など交えながら紹介します。

「年回り」が悪い、と 地鎮祭が延期に…

事の発端は、お施主様の奥様と最近新築に引越したばかりのママ友との会話でした。「家を建てる前に年回りや厄年を調べてから建てないと良くないわよ」と言われたことが引がかかった奥様。ネットで様々なサイトを調べ、「着工を延期した方がよい」との言葉をみて以来、不安で仕方なくなり、地鎮祭・着工を控えたご主人も少々呆れ気味のご様子でした。工事業者の社長としては、お施主様の不安な気持ちを無視して工事を進める訳にもいきません。「地鎮祭が延期になりかけていて困っている。何とかできないか」という相談があり、社長と一緒にお施主様のお宅へ伺うことになりました。

引越方法とタイミングで 「マイナスをプラスへ」転換

「年回りがよくない時は延期した

方がいいのではようか」と、開口一番、奥様から疑問をぶつけられました。私からはまず「風水では、年回りはタイミングの影響だけで、住んでいる人が不幸になるという考え方はしませんのでご安心ください」と伝



えました。「風水でも方位とタイミングを大事にしますが、個人を見るのではなく、土地・方位・間取り・周辺環境など、環境が人に良い影響を与えるタイミングを大切に、それぞれのプラス作用・マイナス

作用の影響を総合的にみていきます」と説明しました。

以前のコラムでもご紹介したように「マイナスをプラスへ」という柔軟性をもった風水の対策をアドバイスし、さらに、プラス作用に転じる、吉方位を活かした引越方法とタイミングをご提案したことで、奥様もようやく安心されました。無事、延期されていた地鎮祭を進める運びとなり、社長もほっと胸をなでおろされていました。

風水は周辺環境や自然の法則（働きかけ）から人への影響を読み解くものです。「プラスに働きかけるにはどうするか?」の視点で対策を講じていきます。住む人のタイミングだけを重視するのではなく、様々な環境要素を整えていくという考え方が重要です。

次回は「知っているとお客様からの信頼度がグッと上がる風水ネタ話」をお話しします。

本連載に関するお問い合わせはこちら



風水
建築士

一般社団法人
日本風水建築協会

理事長 井上 馨一郎

Tel : 092-718-3232

Fax : 092-718-3233

URL : <http://fusui-kk.jp/>

仕事の幅が広がる風水

柔軟な風水対策の提案力が身につく資格講座

風水講座 & 説明会開催 (東京・京都・福岡)

無料 2018

第1部(60分)

建築における風水の活用講座。

第2部(30分)

講座の具体的な内容説明、質疑応答。

詳しくはHPをご覧ください

<http://fusui-kk.jp/kouza6k/>

一般社団法人
日本風水建築協会